

通常、癌は深部浸潤とともに大きさを増すため、10 mm 以下の比較的小さな状態で sm massive 以深に浸潤することはそれほど多くはないが、このような病変の発見は大腸癌の予後向上のため、また大腸癌の発育経過を考えるうえで極めて重要である。そこで本号は、sm massive 以深に浸潤した 10 mm 以下の大腸癌の臨床病理学的特徴、診断、治療法に焦点をあてて企画された。掲載された 10 の主題論文の結論を要約すると、①リンパ節転移率は 11 mm 以上の sm massive 癌と同程度である(味岡論文)が、組織学的な悪性度は高く(石黒論文)、分子病理学的な性質も異なる(藤井論文)；②X 線描出率は比較的良好であり、深達度診断上有用な X 線所見として側面変形と中心性陥凹の有無・性状が重要である(藤谷論文、松本論文)；③内視鏡上 sm massive を示唆する所見として、緊満感、内視鏡的硬さ、表面不整・粗糙所見、陥凹の存在・深さ・不整凹凸な

どが挙げられるが、拡大内視鏡観察による IIIs 型および V 型 pit の診断が重要である(為我井論文、永田論文)；④超音波内視鏡による深達度診断正診率は 75~100% と比較的良好である(菊池論文、松永論文)；⑤ 11 mm 以上の sm massive 以深癌と同様の治療法が選択されるべきであり、早期癌であれば腹腔鏡手術が第一選択である(山本論文)、となる。

10 mm 以下の大腸 sm massive 癌は内視鏡的切除の適応外であるにもかかわらず、実際には数多くの病変が内視鏡的に治療されているようである。不十分な内視鏡的切除が肝転移を誘発する可能性も指摘されており、このような病変に対する安易な内視鏡的治療は厳に慎まれるべきと考える。本号を契機に小さな深部浸潤癌の発見数がさらに増加し、それに伴い大腸癌の予後もいっそう向上することを期待したい。

胃と腸

11 月号 (第 36 巻・第 12 号) 予 告

発売予定

11 月 25 日

定 価 (本体 2,300 円+税)

主題／十二指腸の小病変

序 説	十二指腸病学確立の序章……………東京医歯大・病理	小 池 盛 雄
主 題	十二指腸粘膜の特異性と小病変の病理……………福大筑紫病院・病理	原岡 誠治・他
	Crohn 病十二指腸病変の内視鏡所見—頻度と形態学的特徴……………福大筑紫病院・消化器科	頼岡 誠・他
	非腫瘍性十二指腸小病変の診断—Behçet 病……………南風病院・消内	島岡 俊治・他
	胃型被覆上皮を伴った十二指腸隆起性病変の診断……………北里大東病院・消内	中井 久雄・他
	腫瘍性・腫瘍様十二指腸小病変の診断—腺腫・癌……………国立九州がんセンター・放射線科	川元 健二・他
	十二指腸悪性リンパ腫の臨床病理学的特徴……………愛知がんセンター・消内	中村 常哉・他
	腫瘍性・腫瘍様十二指腸小病変の内視鏡治療……………藤田保健衛生大第二病院・内科	芳野 純治・他
主題症例	下十二指腸角に発見された IIc 型粘膜内癌の 1 例……………福井県立病院・外科	細川 治・他
	IIa+IIc 型早期十二指腸球部癌の 1 例……………多摩がん検診センター・消	宇野 昭毅・他
	十二指腸早期癌の 1 例……………名市大・1 内	奥村文美典・他
	いずれも EMR にて治療した十二指腸異時性多発癌の 1 例……………慶應義塾大・内視鏡センター	熊井浩一郎・他
	経過観察中に病変が消失した十二指腸 MALT リンパ腫の 1 例……………国立がんセンター中央病院	後藤 歩・他
	内視鏡的切除を行った十二指腸カルチノイドの 1 例……………大阪医大・2 内	滝内比呂也・他

胃 と 腸 (第 36 巻 第 11 号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802/3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

2001 年 10 月 25 日発行(毎月 25 日発行)

1 部定価(本体 2,300 円+税)(配送料 116 円)

2001 年年ぎめ予約購読料 33,810 円

(増刊号 5,500 円を含む 13 冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎ (03) 3814-8541

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2001, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- JCLIS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp> (担当) 渡辺・阿野・永安・小松原